

HGU LIBRARY NEWS NO.5

DVD 館外貸出し制度が創設されました。それを記念して今回は『ハリー・ポッターと謎のプリンス』をピックアップして紹介します。

ライブラリーメイトのおすすめ本

『ハリー・ポッター と謎のプリンス』

出版（静山社） J.K. ローリング 著 2006年

誰もが知る名作ハリー・ポッターの第6巻！

ホグワーツ魔法魔術学校の6年生になった魔法使い、ハリー・ポッターが宿敵のヴォルデモートとの対決に備え、ヴォルデモートの過去と弱点に迫る一年間を抽出した作品です！

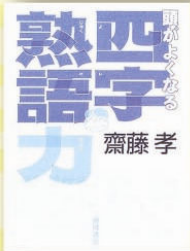
日本では2009年の7月に劇場版が公開され、ハリーポッターシリーズ最終章でもある『ハリーポッターと死の秘宝』は2部作で、2010年11月と2011年10月に日本で公開を予定しています。

ついにクライマックスへと向けて動き出した、J.K. ローリングの長編ファンタジー小説『ハリーポッター』、最終章を劇場で見る前に、前作であるこの作品をもう一度読み直してみたいはいかがでしょうか。



ライブラリーメイトのおすすめ本

『頭がよくなる 四字熟語力』（角川書店） 齋藤孝 著 2006年



私はこの本で嫌いだった四字熟語が一気に好きになりました。「暗中模索時代」、「百花繚乱時代」、「切磋琢磨時代」、の様に“自分の人生の節目を区切りとし、その区切りを四字熟語で名づけてみれば、過去にけじめがついてそれが次へと進める力へと変わる”四字熟語の秘めた力は人をも魅力的にします。“四字熟語は人に活力を与えるものであり、四字熟語を駆使する力は困難をも打ち砕く”迷いや悩みも四字熟語力が吹き飛ばしてくれるかもしれません。（渭原 由利子）

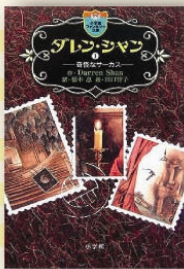
『コンビニは火曜の朝変わる』（小学館文庫）グループ2001 編 2001年



この本は、私が高校生の頃に読んだ本です。コンビニに関する様々な情報が細かく書かれています。お勧めの内容は「人はコンビニだけで生きられる」というところで、とあるサラリーマンに「一週間コンビニで売っているものだけを食べる」を実践してもらい、その日々を書いてもらったものです。（平野 直希）

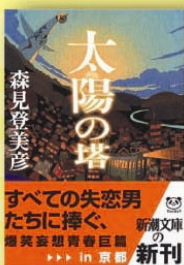
『ダレン・シャン 奇怪なサーカス』（小学館ファンタジー文庫）

Darren Shan 著 橋本恵 訳 2006年



ふとしたことで手に入った「奇怪なサーカス」のチケット。サーカスを見に行ったらダレンは毒グモマダム・オクタに噛まれた友人の命を助ける為、正体不明のバンパイアと恐ろしい取引をすることになります。ダレンとバンパイアが結んだ恐ろしい取引とは…。（小園 恭平）

『太陽の塔』（新潮文庫） 森見登美彦 著 2006年

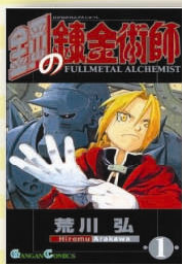


恋人ができて、毎日が愉快になる。しかし、必ずといっていいほど、別れが待っている。失恋を経験したすべての男性とこれから失恋する予定の人に捧げる小説です。日本ファンタジーノベル大賞受賞作というのが気になり買ったのですが、読み始めてから一気に読んでしまいました。（平野 直希）



『この国のけじめ』(文藝春秋) 藤原正彦 著 2006年

著者が新聞や雑誌で掲載していたエッセイなどが一冊の本にまとめられています。重厚で且つ叙情的な論説、それだけではなく穏やかなユーモアに溢れた言葉でほのぼのとした著者の日常を書き「日本人としてどうあるべきか」、「愛国心とはいかなるものか」、「我が国の行く末はいったいどうなるのか」、など考えさせられるものがこの本にはあります。著書の一つ「国家の品格」(新潮文庫)と共に読んでみてください。(渭原 由利子)



『鋼の錬金術師』(スクウェア・エニックス) 荒川弘 著 2002年

兄のエドワード・エルリックと弟のアルフォンス・エルリックは、幼い頃に病気で失った母を蘇えらせる為、禁断の人体錬成を行う。しかし、その代償はあまりにも高すぎた…。エドワードは右手左足を失い、アルフォンスは身体(からだ)全部を失いました。2人はすべてを取り戻す為、長い旅に出ます。只今23巻まで発売中です。(青木 智恵美)



『クマのプーさん』(岩波少年文庫) A.A. ミルン 著 2000年

イギリスの森を舞台にクマのプーさんと愉快的仲間たちが活躍する物語です。大学生になってまでプーさん?と思う方もいるでしょうが、ユーモアたっぷりの登場人物が織りなすストーリーは面白おかしくどこか寂しげで心に染み入ります。挿絵もかわいくオススメです。(池谷 謙吾)



『明日もまた生きていこう 十八歳でがん宣告を受けた私』

(マガジンハウス) 横山友美佳 著 2008年
オリンピックでの活躍が期待されたバレーボールのエースが病床で綴っていた「最後の夢」、感動の全手記です。
(青木 智恵美)



図書館カウンターからのお知らせ

館内所蔵の DVD 等の貸し出しを始めました。

2泊3日で貸し出しが出来ます。内容は、映画・心理学・海外紀行・子育て支援など豊富です。是非、視聴して楽しんでください。

下記に所蔵する作品名を一部ご紹介します。(詳細は図書館カウンターまで)

『マイ・フェア・レディ』『ミッション・インポッシブル』『猿の惑星』
『ローマの休日』『タイタニック』『ハリー・ポッター』『世界大紀行』
『ビジネスマナー講座』『子供の発達と支援』他多数。

ライブラリーメイトの紹介

滑原由利子

図書館で図鑑を眺めている時間が幸せです。

特に「色の名前図鑑」や「植物図鑑」がお気に入りです。

池谷謙吾

現コミ4年の池谷謙吾です。

最近ではプーさんの原作の和訳に挑戦しています。
よろしくお願ひします。

平野直希

今回からライブラリーメイトのリーダーになりました。

ホームズなどの推理小説やスポーツを舞台にした漫画が好きです。
よろしくお願ひします。

青木智恵美

子コミ3年生です！

子供が大好きで、現在地元で子供に関わるボランティアをしています♪

小園恭平

ファンタジー小説がすきです。これからも
たくさんの素敵な本に出合えたらと思います。

